

100%のセキュリティは存在しないという考え方

最新セキュリティの考え方

ゼロトラストセキュリティとは？



はじめに

セキュリティ対策は「ゼロトラスト」がカギ

DX化の加速により、多くの企業において複数のクラウドサービスを活用することが当たり前となっています。しかし、この影響で企業の重要な資産である情報をクラウド上に保存するようになりました。

またアフターコロナによるリモートワーク推進により、社内ネットワークに個人宅からアクセスできるようになってきました。

このクラウドサービスやリモートワークの普及は、セキュリティリスクの拡大にもつながっています。

そこで、あらゆるセキュリティリスクを回避するために生まれた最新のセキュリティの考え方、「ゼロトラストセキュリティ」について解説します。

INDEX

はじめに	1	第3章 ゼロトラストセキュリティを実現するために必要な4つの要素	14
セキュリティ対策は「ゼロトラスト」がカギ		ゼロトラストセキュリティを実現するためには	14
第1章 セキュリティの安全地帯はないと考えるゼロトラストセキュリティ		4つの要素が必要	
「安全な内部を守る」から、「安全地帯はない」と考える	4	1. ユーザー認証	15
過去の認証を信用しない	5	2. エンドポイントセキュリティ	16
すでにゼロトラストセキュリティの普及は進んでいる	6	3. ネットワークセキュリティ	17
ゼロトラストセキュリティのメリット	7	4. クラウドセキュリティ	18
第2章 ゼロトラストセキュリティから見るVPNの問題点		おわりに	19
1. VPNが抱える課題 通信速度の低下	9	様々なセキュリティのアプローチを統合管理する必要がある	
2. VPNが抱える課題 通信量増大への対応	10	企業情報	
3. VPNが抱える課題 セキュリティへの対応	11		
リモートワークの普及でVPNの課題が露呈してしまった	12		